



左のQRコードから、ホームページにアクセスできます。

切っ子



文責 宮崎 淳子

先週水曜日、多くの児童が、発熱により欠席や早退をしました。その後ほとんどの児童がインフルエンザと診断を受けました。保護者の方が罹患されたとの連絡も受けました。急な広がりと感染力の強さに本当に驚かされました。感染を少しでも食い止めるために臨時休業の判断をしました。保護者の皆様には休業中の児童の健康管理や道具を取りにきていただくなどのご協力をいただき、ありがとうございました。

三校リモート交流会

今年度は、統合に向けて、どの学年も三校（切木小・大良小・竹木場小）でリモート交流を行うことにしています。今回リモート交流会を行った5年生では、自己紹介（友達を紹介する）をしたり、クイズにして切木小学校を紹介したりしました。丁度運動場の遊具がきれいになった頃だったので、ブランコに関するクイズなどもありました。少し緊張した面持ちの子供たちは、終わってからのの方が、笑顔がたくさん出ていました。来年度は、実際に子供たち同士が触れ合いながら交流ができればと考えています。



地域の行事に参加

11月11日（土）は地域の清掃活動がありました。たくさんの子供たちが参加していました。空き缶やペットボトルなどたくさんのゴミを拾い、切木地区をきれいにしました。車から投げ捨てられているのか、土手の下の方や木々の陰などに多くのゴミが落ちていました。保護者の方の参加もあり、拾うのが難しいところは保護者の方が拾ってくださっていました。休みの日に地域のために活動できる子供たちに感心しました。



こんなところにゴミがあるよ。



こんなにたくさん拾いました。



最後に「肥前町ボランティア連絡協議会」の方に飲み物をいただきました。

老人クラブの方と共に

今年で3年目になるイルミネーションの取組。今回、3、4年生は、老人クラブの方と一緒にイルミネーション作りをしました。



年齢的には随分先輩の方々に、イルミネーション作り3年目の熟練した子供たちがアドバイスをしたり、お互いに手伝い合ったりして集中して作る姿はとても微笑ましいものでした。今年のイルミネーション列車は一両増やすそうです。子供たちや地域の方の思いを乗せて、より一層輝くことでしよう。また、この日は、老人クラブの方とお昼ご飯を一緒に食べました。コロナ禍にはできなかったことです。



芋ほい体験

6月に植えた芋苗の収穫をしました。老人クラブの方々にたくさん手伝っていただきました。やまの森切木保育園の子供たちと一緒に楽しく芋ほりをしました。とてもいい表情でした。



「あ～！〇〇さんとこの孫ね～」



自己紹介。おじいちゃんやおばあちゃんの名前も紹介しました。

「まだまだ奥の方にもあるよ」「大きい～～。」

こんなにたくさんの方が来てくれました。ありがとうございました。

「芋ほりも来年まではできるね～」と老人クラブの方から声が聞こえました。統合に向けて、寂しい思いがしました。

唐津上場商工会青年部の方が「こども見守り隊」として、登校中の子供たちに挨拶をしたり、安全を見守ったりしていただきました。ありがとうございました。

<学校教育目標>

自ら気づき 考え 実行する

